



平成25年度補助事業等実績報告書

平成26年4月30日

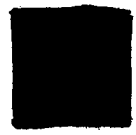
函館市長 工藤 壽樹 様

住所 函館市



補助事業者等 団体名 人見老人クラブ若老会

代表者名 会長 小宮 勝征



補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成25年7月16日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 83,700 円

補助金等領収済額 金 83,700 円

補助金等領収未済額 金 0 円

(2-1)

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和48年1月23日
	構 成 員	55 人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書 (実績用)

1 会議開催内容 (総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月16日	定期総会	平成25年度事業報告および 平成25年度事業計画・予算案について	28人
5月11日	役員会	視察会及び日帰り温泉旅行について	9人
8月17日	役員会	秋の旅行、乃木町百寿会との交流会について	10人
11月19日	役員会	忘年会、新年宴会について	8人
1月15日	役員会	春の旅行について	7人
2月11日	役員会	平成25年度の決算見込について	7人
3月18日	役員会	収支決算・次年度計画について	7人

2 事業内容 (生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容 (事業名・実施場所)	助成金を受けた事業に○印	参加人員
4月5日	春の旅行 ~ 秋田県田沢湖高原温泉		7人
4月16日	定期総会		28人
4月21日	全市一斉清掃日		10人
5月11日	視察会	○	28人
6月18日	例会・講話 (憲法改正論議)		19人
7月3日	日帰り温泉旅行 (川-上ノ大沼)		16人
8月17日	納涼会	○	24人
8月28日	函館市老人福祉大会		3人
9月10日	例会 - 傷害保険の話		20人
9月25日	秋の温泉旅行 ~ 余市・小樽	○	13人
10月22日	乃木町百寿会との交流会 (乃木会館)		12人
11月19日	例会		21人
12月8日	忘年会	○	35人
1月15日	新年会 (イマジンホテル&リゾート会館)	○	31人
2月11日	例会・講話 (旅行の話等)		25人
3月18日	反省会・講話 (傷害保険)		20人
月 日			人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書

(平成25年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位：円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ② - ①	内 訳
会 費	125,000	127,000	2,000	1人2,400円×48人、途中加入 (3人) 380円、賛助2,000円×4人
市 補 助 金	83,000	83,700	700	(均等割) 1クラブ 20,000円 (会員割) 1,300円×正会員数
寄付金その他の収入	90,000	125,109	35,109	人見町会70,000円、南町会20,000円 寄附5,084円、貯金利息25円
繰 越 金	74,000	74,606	606	
合 計	372,000	410,415	38,415	

※補助金の内訳

20,000円 + 1,300円 × 49人 = 83,700円

(4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。

なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

(均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。)

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。(例えば、寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入などをいいます。)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位：円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ①-②	内 訳
会 議 費	30,000	16,687	13,313	総会1回、役員会6回、 友名会1回
事 業 費	180,000	243,202	△63,202	一般例会、旅行、研修会 奉仕活動
事 務 費	60,000	47,195	12,805	消耗品、郵便代 函老連負担金15,720円(補助対象外経費)
慶弔・交際費	40,000	30,868	9,132	(全額補助対象外経費)
積 立 金	30,000	30,000	0	創立45周年用(平成30年)
予 備 費	32,000	0	32,000	
合 計	372,000	367,952	4,048	

収支差引額 42,463 円

【項目の説明】

① 会議費

総会、役員会を開催するとき必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については、0円となります。